

授業科目名・形態	介護総合演習Ⅳ	演習	必修・選択の別	選択
担当者氏名	工藤 久・柴田 博・関口麗子・石岡和志	開講期	3年 後期	単位数 1

【授業の主題】

実習の教育効果を上げるため、介護実習前の介護技術の確認や施設等のオリエンテーション、実習後の事例報告会または実習期間中に学生が養成施設等において学習する日を計画的に設けるなど、実習に必要な知識や技術、介護過程の展開の能力等について、個別の学習到達状況に応じた総合的な学習とする。介護総合演習については、実習と組み合わせての学習とする。介護実習Ⅲ終了後の各自の振り返りを中心に授業を行う。また、介護実習の総仕上げとして、介護実習Ⅲで実施した個別援助計画を発表し、各自の介護観についても考察を深める。

【到達目標】

- 1) 介護実習Ⅲについての課題の解決策を考察できる。
- 2) 介護実習Ⅲで実施した個別援助計画について説明できる。
- 3) 各自の介護観について説明できるようになる。

【授業計画・内容】

- 第1回 介護実習Ⅲの課題のまとめ（担当教員全員）
- 第2回 介護実習Ⅲの課題について討議（担当教員全員）
- 第3回 介護実習Ⅲの課題についての解決策（担当教員全員）
- 第4回 介護実習Ⅲで実施した個別援助計画の発表と討議①（工藤）
- 第5回 介護実習Ⅲで実施した個別援助計画の発表と討議②（柴田）
- 第6回 介護実習Ⅲで実施した個別援助計画の発表と討議③（関口）
- 第7回 介護実習Ⅲで実施した個別援助計画の発表と討議④（石岡）
- 第8回 介護実習Ⅲで実施した個別援助計画の発表と討議⑤（工藤）
- 第9回 介護実習Ⅲで実施した個別援助計画の発表と討議⑥（石岡）
- 第10回 介護の総仕上げとしての各自の介護関連テーマについてのまとめ①（担当教員全員）
- 第11回 介護の総仕上げとしての各自の介護関連テーマについてのまとめ②（担当教員全員）
- 第12回 介護の総仕上げとしての各自の介護関連テーマについてのまとめ③（担当教員全員）
- 第13回 各自テーマについてのプレゼンテーション①（担当教員全員）
- 第14回 各自テーマについてのプレゼンテーション②（担当教員全員）
- 第15回 各自テーマについてのプレゼンテーション③（担当教員全員）

【授業実施方法】

演習形式で行う。

【授業準備】

介護実習Ⅰ～Ⅲまでを振り返り、各自介護実践の課題や解決策を整理しておく。

【主な関連する科目】 介護過程、介護の基本、高齢者福祉論、障害者福祉論、認知症ケア論

【教科書等】

介護福祉士養成講座編集委員会編『第10巻 介護総合演習・介護実習「第3版」』中央法規出版

【参考文献】

必要時に資料を配付する。

【成績評価方法】

レポート等の提出物 50%、授業内での発表 40%、平常点 10%の総合判定とする。

【学生へのメッセージ】

今までの介護実習を総合的に振り返り、自分の考える介護とは何か、各自の介護に関する「介護観」を考えてみてください。